

平成30年度事業計画

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

1 事業の状況

(1) 煎茶道に関する調査研究 (666千円)

ア 本部研究事業

(ア) 有声文庫研究会において研究調査を行う。 (50千円)
煎茶道関係資料の収集をさらに行う。

(イ) 「第10回煎茶文化フォーラム」 (628千円)
日 時 平成30年11月 予定

(2) 煎茶道習得に必要な研修会・講演会等 (5,467千円)

ア 本部研修会に関する講演会

(ア) 「第53回夏季大学 愛知」
日 時 平成30年8月26日(日)
会 場 名鉄 犬山ホテル

(3) 茶会・展示会の開催 (25,330千円)

ア 本部主催の茶会及び展示会

(ア) 「第63回全国煎茶道大会」 (17,433千円)
日 時 平成30年5月19日(土)・20日(日)
会 場 宇治 黄檗山 萬福寺

(イ) 「第29回東京大煎茶会」 (7,329千円)
日 時 平成30年11月23日(金)～25日(日)
会 場 東京美術倶楽部

イ 本部主催及び共催の展示会

(ア) 「国民文化祭 おおいた2018」 (568千円)

(4) 煎茶道教授者の養成 (1,614千円)

ア 煎茶道教授者育成費の補助を行う。

- (5) 煎茶道文化の海外への紹介について (473千円)
ア 第63回全国煎茶道大会における海外団体への参加誘致。
イ 海外事業実施のための調査研究
- (6) 煎茶道に関する出版物の刊行 (11,140千円)
煎茶道に関する出版物の刊行については、30年度は以下のような会誌、図書を出版する。
ア 会誌の発行 (9,949千円)
会誌 「煎茶道」の発行
部数 毎月 2300部
イ 煎茶道手帳2019 (1,191千円)
1年1回の発行 約150ページ
部数 2,500部
- (7) 煎茶工芸作家の育成と作品展の開催 (2,094千円)
ア「第32回日本煎茶工芸展」
日時 平成30年5月19日(土)・20日(日)
会場 黄檗山 萬福寺 真空の間
- (8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業 (1,430千円)
ア「売茶忌その他茶会事業」 (1,036千円)
売茶翁の顕彰活動として法要と茶会を実施。
イ「有声軒維持事業」 (294千円)
煎茶趣味茶席有声軒の維持管理。
ウ「売茶翁顕彰碑献茶式・茶会」 (100千円)
日時 平成30年4月7日(土)
会場 京都府立植物園前 半らぎの道
- 以上